

今日お渡しした 防災お菓子ポシエツトは

さん専用の災害時の非常食（の一部）

です。家へ持ち帰り、大切に保存してください。

ポシエツトに書いてある「消費期限」になるまでに…

災害が起これなければ

➡災害が無かったことを友達や
家族と喜びあって食べよう！

災害が起これってしまったら

➡ポシエツトのお菓子を食べて
自分のできることをしよう！

★日頃から自分で備えることがとても大切です

お菓子を食べ終わったら、
ローリングストックを行い、
自分でお菓子ポシエツトを
作ってみよう。



『SONAE to U』KOBE 防災ポータルサイトより

<https://www.kobe-sonae.jp/>

※食べながら備蓄の食品を定期的に消費し、食べた分だけ買い足す方法。食べながら備蓄するので、賞味期限の短い食品も扱えます。

防災お菓子ポシエツトとは？



<一般社団法人おいしい防災塾 HP より>

親子で楽しい防災講座「一般社団法人おいしい防災塾」

(<https://oishi-bosai.com/>)



万が一の時は3日分相当の非常食代わりになるお菓子リュックを自らが作り備える。賞味期限を自宅で迎えた日は、家族と一緒に災害が起これなかった幸せな事を皆で感謝しながら、大好きなお菓子を笑顔で食べる。災害が起これない事は幸せな事なんです。電気がついて、水道の蛇口からお水が出て、家族が元気でそろっている。この平凡な毎日が感謝できる日、それが防災お菓子リュックです。

楽しみながら学ぶ災害時のアクション

「東日本大震災の教訓を漫画で学ぼう！とっさのひとこと」

おうちのひとと一緒に見てね！



東日本大震災の教訓を漫画で学ぼう！

とっさのひとこと

地震・津波編



※東日本大震災を体験した子どもと大人の声をもとにして制作された教材で、セーブ・ザ・チルドレンと防災教育・啓発活動を専門とするNPO法人プラス・アーツが協働で開発しました。

(<http://plus-arts.net/wp-content/uploads/2018/08/all.pdf>)

だれもがあんしんして暮らせる地域福祉を推進するための活動を行っています。

作成：社会福祉法人京都市伏見区社会福祉協議会

(<https://www.fushimi-syakyo.ne.jp>)

